

岡崎市民病院 緩和ケアレジデントプログラム

当院は高度急性期医療を主とした地域中核病院ですが、2019年に愛知県がんセンター愛知病院と統合し、緩和ケアを含むがん診療機能が強化されました。従来、緩和ケアチームを中心にして緩和ケア診療を行ってまいりましたが、2020年5月にがんサポート外来、2021年4月に緩和ケア病棟を開設し、緩和ケア診療の主要部門が整備されました。院内だけでなく地域の多職種とも連携して、シームレスに質の高い緩和ケアを提供できるよう取り組んでいます。患者さんやご家族の思いに寄り添い、支える意欲のある方をお待ちしています。

緩和ケア内科の3つの取り組み

【緩和ケア病棟】 20床の緩和ケア病棟を2021年4月に開設しました。経験のある複数の緩和ケア医と多職種スタッフが連携して診療・ケアを行っています。終末期だけでなく、症状コントロールのための入院、在宅療養の準備ための入院、レスパイト入院なども積極的に受け入れています。

【緩和ケアチーム】 医師(身体・精神)、看護師、薬剤師、心理師、リハビリ(PT,OT,ST)、栄養士、MSWなどの多職種が協働して、患者さんの様々な身体・心理社会的な苦痛の緩和を図るとともに、院内・地域の緩和ケアの質向上のために、普及啓発や教育研修活動にも積極的に取り組んでいます。

【がんサポート外来】 がんの診断時、治療中の患者さんの支持療法のための外来と、緩和ケア病棟への入院相談のための外来を行っています。意思決定支援のためのAdvance Care Planning(ACP)にも取り組みます。

I 研修概要

1 研修体制

1.1 研修施設

岡崎市民病院

岡崎市高隆寺町字五所合3番地1

TEL 0564-21-8111 FAX 0564-25-2913

1.2 研修指導

研修責任者

緩和ケア内科統括部長 橋本淳

日本緩和医療学会認定医(研修指導者)、日本プライマリ・ケア連合学会指導医

指導医

緩和ケア内科部長 佐藤尚子

日本緩和医療学会専門医

2 研修プログラム

2.1 研修期間 2 年間（相談に応じて短期の研修も受け入れています）

2.2 プログラム 日本緩和医療学会緩和医療専門医研修カリキュラム2017年版Ver.1.3準拠
<http://www.jspm.ne.jp/nintei/senmon/curriculum.pdf>

2.3 週間スケジュール例

	月	火	水	木	金
朝	申し送り・ショートカンファ				
午前	外来診療	病棟回診	外来診療	病棟回診	外来診療
午後	病棟カンファ	入院相談外来	緩和ケアチーム	病棟カンファ	緩和ケアチーム
	病棟回診			入院相談外来	
夕方	振り返り・勉強会、等				

3. その他

- 3.1 応募資格 卒後臨床研修修了、または採用時に修了見込みの方
(女性医師で育児休業後などで復職希望の方も歓迎します)
- 3.2 受付期間 随時（但し、令和4年度採用は2021年12月末日までに申し込んでください）
- 3.3 受入人数 2名
- 3.4 選考方法 面接、書類選考
- 3.5 処遇 身分 正職員(岡崎市の規定に基づきます)
- 3.6 専門医申請 日本緩和医療学会緩和医療専門医の申請に必要な2年以上の研修に該当します。
緩和医療認定医の申請には6か月以上の研修が必要です。
- 3.7 研修修了後の進路 当院のスタッフ、他の病院の緩和ケア科を紹介、在宅緩和ケアなどの選択肢あり
- 3.8 問合せ先 岡崎市民病院 緩和ケア内科 橋本 淳（はしもと あつし）
444-8553 愛知県岡崎市高隆寺町字五所合3番地1
Tel 0564-21-8111(代表)
E-Mail kanwa(あつとまーく)okazakihospital.jp
短期間の研修、見学も受け入れていますのでお気軽にご連絡ください